

第3回 堂面第二公園ワークショップ新聞

□9月30日(日)辻堂市民センターにて

8月5日、8月26日に続き、今回は前回までに話し合いを行ったゾーニングや計画案を踏まえ、公園計画のコンセプトや配置計画について話し合いをおこないましたので、その結果についてご報告します。

1. 過去2回のワークショップの確認

1. 堂面第二公園における条件の確認

【主な確認事項】

計画場所：藤沢市辻堂太平台一丁目5

面積：約2000㎡

種別：街区公園

区域指定：第1種低層住居専用地域
第5号太平台風致地区

堂面第二公園には設置できないもの（抜粋）

- ・遊園地にあるような現実的に不可能なもの
- ・プールや温室など建設費・維持管理費に莫大な費用のかかるもの
- ・安全管理や防犯上危険が伴う施設
- ・駐車場、トイレ、くず入れ（吸い殻入れ）

2. ゾーニングや意見の確認

- ・前回作成したゾーニングや、計画に対する意見などを確認しました。



2. 具体的な公園計画の検討

1. 前回までの計画案を踏まえた最終計画案の検討

- ・前回までの話し合いや提案を踏まえ、具体的な施設配置計画も含め、話し合いを行いました。（裏面「まとめ」参照）

2. 公園のコンセプトの決定

- ・前回のワークショップを踏まえ、提案されたものより、この公園のコンセプト（キャッチフレーズ）を以下に決定しました。

「みんなであいさつ 松と緑のいきいき公園」

このコンセプトを念頭に、公園計画を進めていくこととしました。

3. 公園の通称（愛称）について

- ・公園の正式名称については「堂面第二公園」ですが、地域に親しみやすい、愛着ある公園とするため、通称（愛称）を決めることとしました。以前、地元自治会役員会より提案された以下の通称を提案し、了承されました。

正式名称：「堂面第二公園」

通称：「湘平の森公園」



4. 今後の維持管理・公園愛護会について

- ・公園完成後の維持管理や、公園愛護会の概要などについて、管轄する辻堂市民センターより説明を行い、今後の良好な公園の維持管理についてご理解、ご協力をお願いしました。その結果、参加者の方々から維持管理について、また、愛護会設立について、力強いお言葉をいただきました。



3.まとめ

堂面第二公園計画（案）

最終計画（案）に向けてのまとめです。（順不同）

なお、当日は雨の中、ワークショップの前に現地見学を行い、現地に関する認識を共有しあいました。

1. 入口は既存の入口を活かし、2箇所とする。（階段の入口部分は閉鎖）
2. 土留めやフェンスなど、絶対に必要なものから優先順位をつけて施設整備を計画する。
3. 公園内にある松は極力残す。（特にアカマツについては支柱などを設けて保全する。）
4. 災害に対応するため、防災井戸を設置する。
5. 防犯対策、景観保全のため、松林内の低木は伐採する。
6. 芝生もよいが、砂地も極力残す。
7. 北西側は子どもたちが自由な発想で遊べるよう築山のようなものをつくる。
8. 道路側は砂が流れないように土留め等の処置をする。
9. 花見ができるよう、シンボルツリーを設置する。
10. ここは自然が残った場所なので、（施設は）太平台公園と連携をとるという考えをもってもよい。

上記に加え、法律などの規定や、当日までの話し合いで提案された細かな意見などを総合し、公園計画を策定します。



4.今後のスケジュール

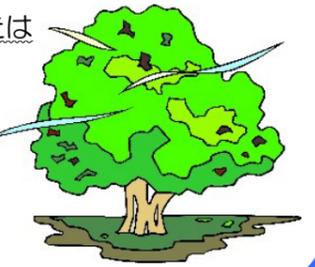
今後の予定

工事発注を経て、実際に工事を行う時期は年明け1月頃から3月末を予定しております。

これまでワークショップに参加して下さった方々、公園に関する要望をあげていただいた方々、ご協力誠にありがとうございました。公園が出来上がるまで今しばらく時間がかかりますが、地域に愛される公園を目指していきたく思います。今後ともよろしくお願いいたします。

堂面第二公園ワークショップ及びこの新聞の内容に関して、ご意見、ご質問等ございましたら、郵送、FAXまたはEメールにて下記担当までお願いいたします。

藤沢市 都市整備部 公園みどり課 計画・推進担当
〒251-8601 藤沢市 朝日町1-1
FAX: 0466-50-8421
Eメール: koen@city.fujisawa.kanagawa.jp
TEL: 0466-25-1111



堂面第二公園計画平面図

